



# 第13期 第3四半期 決算補足資料

FY2023 3Q  
2022.3.1～2022.11.30  
Financial Result

## Index

---

2023年2月期 業績ハイライト(第3Q・連結)	3P
売上高	5P
既存店 月次売上高のコロナ前比	6P
段階利益の推移	7P
今後の方向性と取り組み	8P
業績ガイダンス	16P
株主還元	17P
Appendix	18P

## 業績のハイライト（第3Q・連結）

- コロナ第7波収束で客足戻る、時短営業ながら**売上高の回復は続く**
- 水際対策の緩和で**訪日観光客が急増（インバウンド消費）**
- **営業損失は大幅縮小**、原価率・販売管理費の抑制取り組みも奏功
- 新規出店 **重点エリアは地方都市「仙台」**に続き**「静岡・札幌」**進出

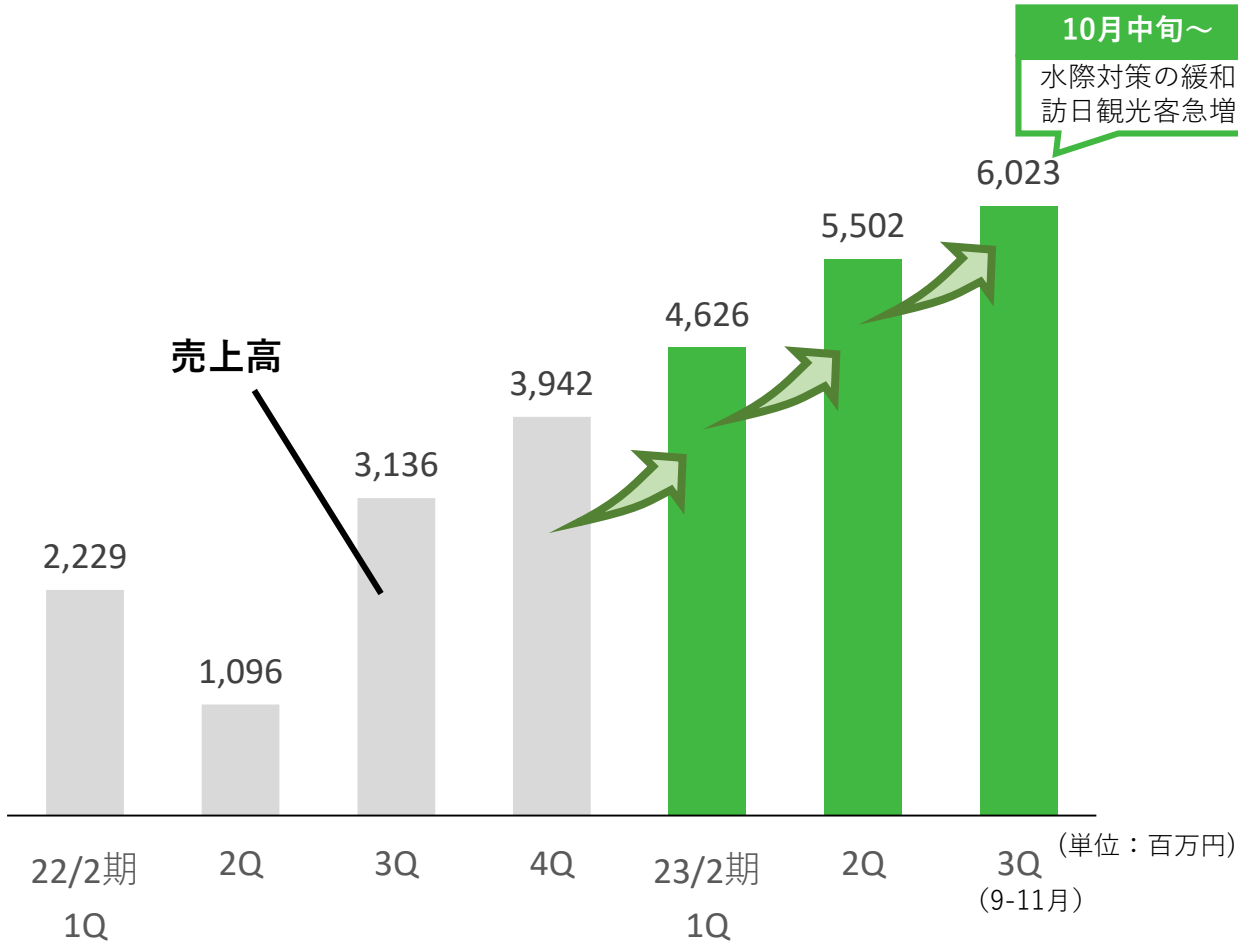
# 業績のハイライト (第3Q・連結)

(百万円)	23年2月期				22年2月期 (前期)			21年2月期 (前々期)		
	1Q	2Q	3Q	3Q累計	3Q累計 (21年3月-11月)	前期比		3Q累計 (20年3月-11月)	前々期比	
	(22年3月-5月)	(22年6月-8月)	(22年9月-11月)	(22年3月-11月)		増減	%		増減	%
売上高	4,626	5,502	6,023	<b>16,152</b>	6,462	9,689	249%	13,818	2,333	116%
売上総利益	3,263	3,892	4,249	<b>11,405</b>	4,469	6,935	255%	9,865	1,539	115%
販売費 及び 一般管理費	3,866	4,237	4,324	<b>12,428</b>	11,124	1,303	117%	13,245	△817	93%
営業利益	△603	△344	△74	△ <b>1,022</b>	△6,655	5,632	-	△3,380	2,357	-
営業外収益 (うち助成金)	2,025 (1,960)	166 (92)	88 (26)	<b>2,280</b> (2,079)	9,495 (9,249)	△7,214 (△7,170)	24%	369	1,911	616%
営業外費用	5	2	△0	<b>6</b>	60	△53	11%	48	△41	14%
経常利益	1,417	△181	14	<b>1,251</b>	2,780	△1,528	45%	△3,058	4,309	-
当期純利益	1,122	△320	△35	<b>766</b>	2,184	△1,417	35%	△3,506	4,273	-

百万円未満は切り捨てて表示

# 売上高

■ コロナ第7波の収束で客足戻る、水際対策の緩和による訪日観光客急増（インバウンド消費）も寄与



第7波収束で客足回復

水際対策の緩和  
訪日観光客急増

## 連続増収

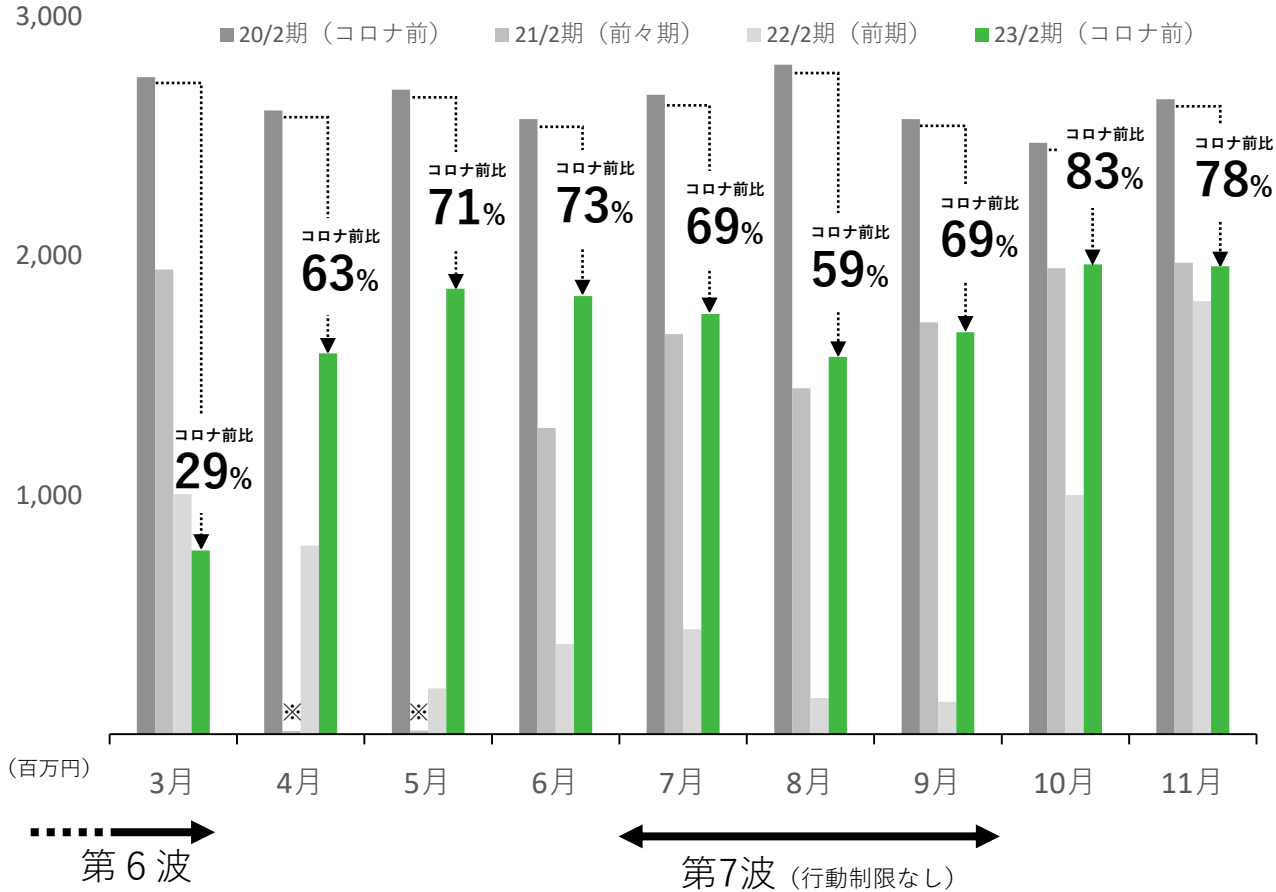
←→  
コロナ第5波  
(21年7月～9月頃)

←→  
第6波  
(22年1月～3月頃)

←→  
第7波  
(22年7月～9月頃)

# 既存店 月次売上高のコロナ前比

■ 売上高はコロナ前の8割程度まで回復、第4Q（12-2月）は年末年始の宴会需要が上向き



第7波の影響は限定的

時短営業(一部)でもコロナ前  
約 **8割回復**

第4Q 忘年会・新年会など  
宴会需要が上向き

12月  
(速報値)  
コロナ前比  
**74%**

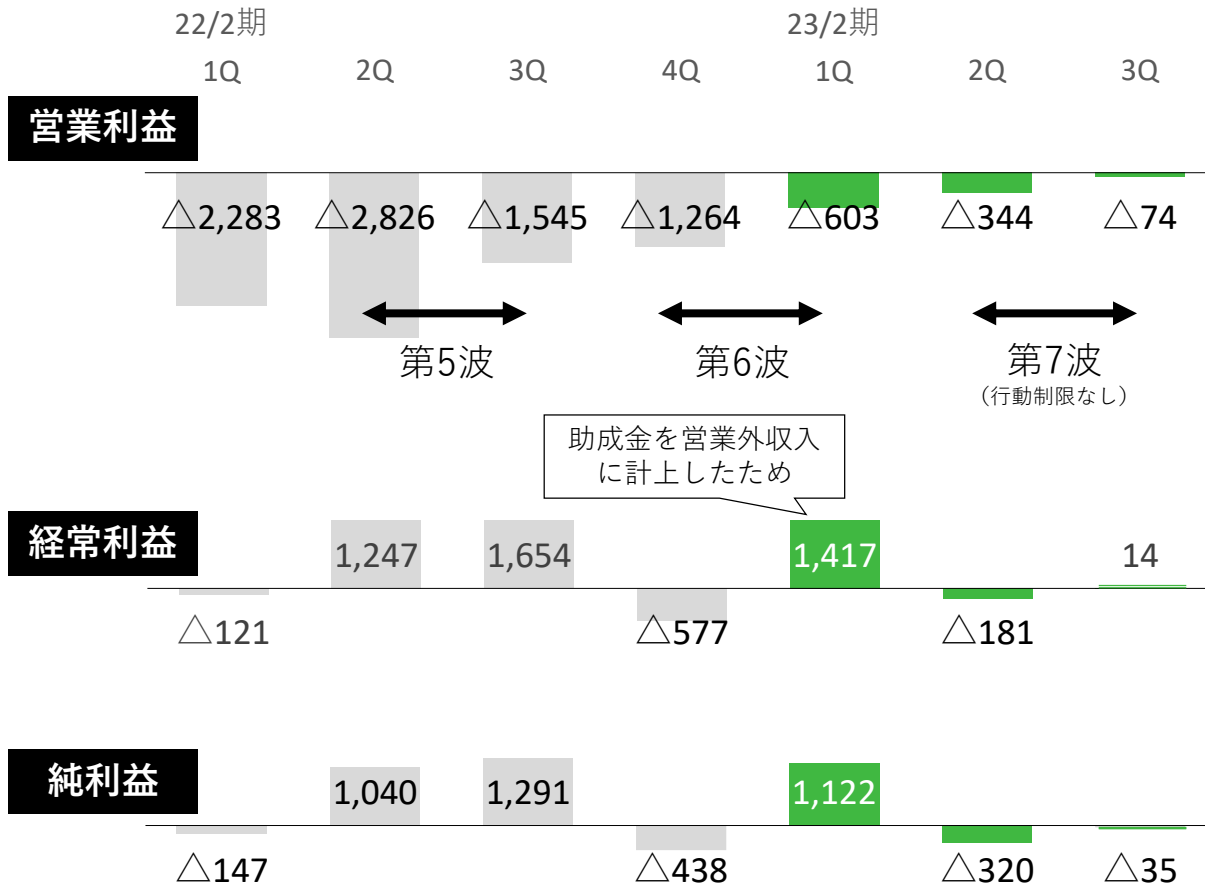
※20年4月～5月は緊急事態宣言下で全店休業したため売上高は僅少

既存店のコロナ前比：コロナ禍の影響で休業した既存店を算出対象から除外せず、コロナ禍の影響がない2020年2月期（コロナ前）の売上高実績と比較した実態に近い値

# 段階利益の四半期推移

■ コロナ禍に続いた営業赤字は大幅縮小、第4Qは営業黒字転換を見込む

(単位：百万円)



売上高の回復と  
コスト抑制の効果

営業赤字  
**大幅縮小**

第4Qは  
営業黒字転換を見込む

## 今後の方向性・取り組み



# 今後の方向性・取り組み

■ 短期～中期にかけての方向性

## ● 今後の取り組み

### ① 新規出店

## 地方都市

未開拓の地方都市へ  
主力の居酒屋業態を出店

### ② 注力業態

## ネオ大衆酒場

小型で低投資  
1都3県を中心に出店

### ③ 物価上昇への対応

## 共同購買

CRHグループ全体で協力  
物価高へ対応急ぐ



### ④ キャッシュレス・省人化

## DX推進

店舗のキャッシュレス化  
本部人員の省人化

# 今後の方向性・取り組み ① 新規出店 - 地方都市への出店

■ 第2Qから再開した新規出店、仙台（9月）に続いて静岡（11月）・札幌（12月）へ進出



仙台・長野・熊本への  
地方出店で成功

未開拓の中核都市に  
出店機会あり

新規出店  
**地方都市**

※磯丸水産札幌狸小路店（FC）は、第4Q・2022年12月に開業しているため第3Q末時点ではカウントしていません。

磯丸水産 最北の店舗  
札幌有数の商店街・狸小路の一角に出店



磯丸水産 札幌狸小路店 (FC) オープン当日の様子[12月15日]

グループ会社のクリエイト・レストランツ社と協業



磯丸水産 静岡紺屋町店 オープン当日の様子[11月15日]

## 今後の方向性・取り組み ② 注力業態 - ネオ大衆酒場

■ 住宅/商店街・小型・路面立地、低投資で安定的に稼ぐ

### コロナ禍 居酒屋チェーン

駅前・空中階・大型  
予約/宴会で稼ぐモデルは苦戦

駅 前

17~24時

空中階

予約・宴会

大 型

コロナ禍  
**撤退多数**

### 注力業態 ネオ大衆酒場

住宅/商店街・小型・路面  
低投資で安定的に稼げる店

住宅/商店街

17~29時

路 面

少人数/高回転

小 型

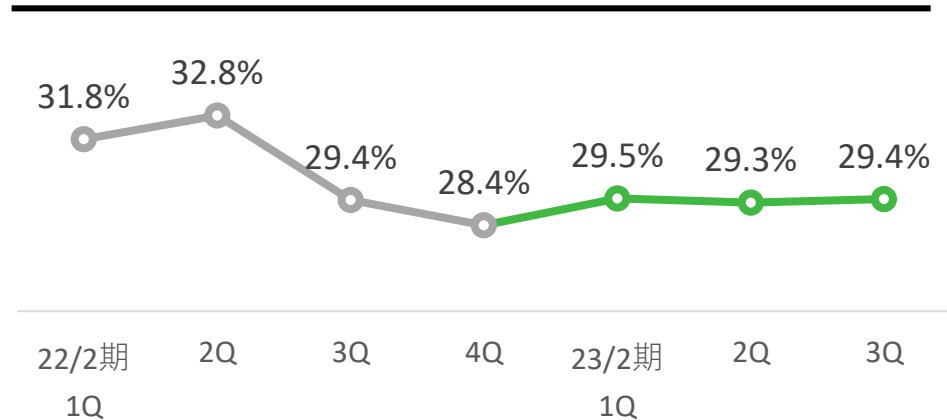
ネオ大衆酒場業態  
**1都3県を中心に  
展開増やす**  
(既存店の業態転換含む)

展 開

22年3月 2店舗  
(業態転換)

## 今後の方向性・取り組み ③ 物価上昇への対応 - 共同購買

原価率（SFP）の推移



円安・物価上昇  
食品・ビール各社値上げ

産地/規格  
見直し

共同購買  
単価低減

一部  
価格改定

原価率UP  
抑制

### グループ協調で共同購買やコスト削減の取り組み

- ◆ グループ全体の食材購買・物流マネジメントを推進するCMD社設立（CRH社との合併会社・2021年9月）
- ◆ グループ1,000店超の規模を背景に交渉力確保
- ◆ 各社の物流や倉庫の一元化などでコスト低減

# 今後の方向性・取り組み ④ キャッシュレス・省人化 - DX推進

## DX推進プロジェクト発足 (21年8月～)

販売データ・顧客DBの活用や  
バックオフィス省人化推進



バックオフィスの省人化→再配置

## モバイルオーダーの試験導入 (11店舗)

スマートフォン端末を通じて注文・決済まで  
ワンストップで行える仕組み




×


**DX活用を通じてグループ全体の”コスト抑制”と”顧客満足・利便性向上”を両立**

※DX推進プロジェクト：クリエイイト・レストランツ・ホールディングスが推進するグループ横断プロジェクト

# [変更なし] 業績ガイダンス (2022年4月14日開示)

- **業績の進捗**：第7波で足踏みしたが、その後の商況は上向き、原価率や販売管理費も制御できている。再成長に向け新規出店を再開、第4Qは"年末年始の宴会"と"インバウンド回復持続"に期待。

## 通期業績予想の前提 (2022年4月14日開示)

- ✓ 22年3月（第1Q）、第6波長期化の影響で苦戦、助成金の受給で損失はカバー
- ✓ 22年4月（第1Q）、全店営業を再開、売上が徐々に回復
- ✓ コスト抑制の取り組みを継続するが、採用費は増加の見込み
- ✓ 事態収束を前提に、年度内の新規出店を視野に入れる

(百万円)	21年2月期	22年2月期	23年2月期	
	実績 <small>(20年3月～21年2月)</small>	実績 <small>(21年3月～22年2月)</small>	3Q実績 <small>(22年3月～11月)</small>	通期業績予想 <small>(22年3月～23年2月)</small>
売上高	17,428	10,404	<b>16,152</b>	24,500
営業利益	△5,339	△7,919	<b>△1,022</b>	300
経常利益	△4,900	2,202	<b>1,251</b>	2,200
純利益	△5,650	1,745	<b>766</b>	1,700

百万円未満は切り捨てて表示



# 株主還元

■ 2023/2月期、中間配当は10円/株、期末配当は同じく10円/株を予定

## ●配当金

	2020/2月期		2021/2月期		2022/2月期		2023/2月期	
中間/期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末	中間	期末(予)
配当金/株	13円	0	0	0	0	10円	10円	10円
配当性向	22.9%		—		14.8%		30.3%	

## ●株主優待制度

基準日		2月末日	8月31日
贈呈時期		6月上旬	11月中旬
保有株式数	100～499株	お食事券 4,000円分	お食事券 4,000円分
	500～999株	お食事券 10,000円分	お食事券 10,000円分
	1,000株～	お食事券 20,000円分	お食事券 20,000円分

## ○既発の株主優待券

券面色：ブルー



ご利用期限：23年5月31日

## Appendix

---

損益計算書 四半期別	19P
貸借対照表 四半期別	20P
出退店の状況	21P
既存店前年比（コロナ前比）	22P

# 損益計算書（連結） 四半期別

(百万円)	2020年2月 期	2021年2月 期	2022年2月期					2023年2月期			
	通期	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q (22年3月-5月)	2Q (6月-8月)	3Q (9月-11月)	3Q累計 (22年3月-11月)
売上高	40,216	17,428	2,229	1,096	3,136	3,942	10,404	4,626	5,502	6,023	16,152
鳥良事業	10,343	3,590	401	98	566	743	1,809	868	1,012	1,149	3,030
磯丸事業	23,115	10,325	1,122	451	1,779	2,333	5,687	2,764	3,398	3,667	9,830
その他事業	4,751	2,119	407	267	467	555	1,698	657	715	813	2,186
連結子会社	2,007	1,388	297	279	323	309	1,208	335	376	392	1,105
売上原価	11,691	4,941	709	359	923	1,121	3,114	1,363	1,610	1,773	4,746
売上総利益	28,525	12,487	1,519	736	2,213	2,820	7,290	3,263	3,892	4,249	11,405
販管費	25,975	17,826	3,802	3,562	3,759	4,085	15,210	3,866	4,237	4,324	12,428
営業利益	2,549	△5,339	△2,283	△2,826	△1,545	△1,264	△7,919	△603	△344	△74	△1,022
営業外収益	404	505	2,180	4,092	3,223	706	10,202	2,025	166	88	2,280
営業外費用	39	66	18	18	22	20	80	5	2	△0	6
経常利益	2,914	△4,900	△121	1,247	1,654	△577	2,202	1,417	△181	14	1,251
特別利益	146	2,447	32	71	0	0	103	4	24	0	30
特別損失	748	3,243	1	35	29	342	408	32	152	11	196
税前当期純利益	2,312	△5,695	△91	1,284	1,624	△919	1,897	1,389	△309	4	1,084
法人税等	851	△45	55	243	333	△481	152	267	11	39	318
当期純利益	1,461	△5,650	△147	1,040	1,291	△438	1,745	1,122	△320	△35	766

百万円未満は切り捨てて表示

# 貸借対照表（連結） 四半期別

(百万円)	2020年2月期	2021年2月期	2022年2月期				2023年2月期		
	4Q (20年2月末)	4Q (21年2月末)	1Q (21年5月末)	2Q (21年8月末)	3Q (21年11月末)	4Q (22年2月末)	1Q (22年5月末)	2Q (22年8月末)	3Q (22年11月末)
流動資産	8,727	13,923	13,500	14,768	17,530	7,145	9,263	9,361	9,762
うち現預金	7,148	11,628	10,889	9,844	12,871	5,777	7,146	8,227	8,594
固定資産	14,248	10,612	10,087	9,718	9,439	8,951	8,544	8,137	8,031
投資その他の資産	4,943	3,750	3,465	3,314	3,286	3,319	3,163	3,069	3,088
資産合計	22,975	24,535	23,587	24,486	26,970	16,096	17,807	17,498	17,794
流動負債	4,881	11,882	11,273	11,186	12,414	2,070	2,937	2,997	3,597
うち有利子負債	137	9,580	9,521	9,520	9,510	354	328	331	327
固定負債	1,722	1,909	1,720	1,666	1,633	1,587	1,556	1,497	1,476
負債合計	6,604	13,791	12,994	12,852	14,048	3,658	4,494	4,495	5,073
自己資本	16,380	10,743	10,593	11,633	12,921	12,438	13,313	13,003	12,720
純資産合計	16,371	10,743	10,593	11,633	12,921	12,438	13,313	13,003	12,720
負債・純資産合計	22,975	24,535	23,587	24,486	26,970	16,096	17,807	17,498	17,794

百万円未満は切り捨てて表示

# 出退店の状況

(単位：店舗数)

(店舗数)	20/2期	21/2期	22/2期 1Q	2Q	3Q	4Q	23/2期 1Q	2Q	9月	10月	11月
<b>直営店</b>	<b>261</b>	<b>213</b>	<b>212</b>	<b>213</b>	<b>211</b>	<b>201</b>	<b>200</b>	<b>197</b>	<b>198</b>	<b>198</b>	<b>198</b>
磯丸水産	122	105	104	105	104	103	103	103	104	104	105
鳥良	69	48	48	48	48	43	41	39	38	38	38
その他 (ネオ大衆酒場)	30(9)	25(8)	26(8)	26(8)	26(8)	24(8)	25(10)	24(10)	25(10)	25(10)	25(10)
連結子会社 (磯丸水産)	40(2)	35(3)	34(3)	34(3)	33(3)	31(3)	31(3)	31(3)	31(3)	31(3)	30(3)
<b>FC店</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>14</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>	<b>15</b>
<b>全店舗計 (月末店舗数)</b>	<b>275</b>	<b>227</b>	<b>226</b>	<b>227</b>	<b>225</b>	<b>215</b>	<b>214</b>	<b>212</b>	<b>213</b>	<b>213</b>	<b>213</b>
出店	11	5	0	1	0	0	0	1	2	0	1
退店	16	53	1	0	2	9	1	3	1	0	1
<b>増減</b>	<b>△5</b>	<b>△48</b>	<b>△1</b>	<b>1</b>	<b>△2</b>	<b>△9</b>	<b>△1</b>	<b>△2</b>	<b>1</b>	<b>0</b>	<b>0</b>

磯丸水産：磯丸水産、磯丸水産食堂、鳥良：鳥良商店、おもてなしとりよし、その他：きづなすし、五の五、いち五郎他  
 連結子会社：ジョー・スマイル(熊本)、クルークダイニング(長野)

# 既存店前年比（コロナ前比）

<2022年2月期 既存店前年比>

	2021年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	通期計
前年比	57.5%	121.5%	117.7%	88.4%	83.7%	75.2%	64.1%	74.8%	95.1%	117.0%	156.5%	101.6%	89.9%
既存店数	190	4	5	28	41	25	28	74	193	185	36	30	-

<2023年2月期 既存店前年比>

	2022年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月 (速報値)	2023年 1月	2月	通期計
前年比	131.3%	157.1%	161.1%	158.5%	137.9%	165.8%	168.6%	154.6%	113.0%	108.4%	-	-	-
既存店数	21	35	23	26	32	20	24	44	84	-	-	-	-

<2022年2月期 コロナ前比>

	2021年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022年 1月	2月	通期計
コロナ前比	36.5%	30.2%	7.1%	14.7%	16.4%	5.4%	5.3%	40.4%	68.2%	67.7%	42.9%	12.0%	30.1%

<2023年2月期 コロナ前比>

	2022年 3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月 (速報値)	2023年 1月	2月	通期計
コロナ前比	29.2%	63.9%	71.8%	73.3%	69.3%	59.6%	69.1%	83.6%	78.0%	74.7%	-	-	-

既存店 : 期初時点において、出店から13ヶ月経過した店舗  
 既存店前年比 : 既存店を対象として（1日でも休業した既存店は算出対象から除外）前年の売上高実績と比較した値（通例方式）  
 コロナ前比 : コロナ禍の影響で休業した既存店を算出対象から除外せず、コロナ禍の影響がない2020年2月期（コロナ前）の売上高実績と比較した実態に近い値

本資料はSFPホールディングス株式会社(以下、当社)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料には当社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。

また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

[本資料に関するお問い合わせ先]

S F Pホールディングス 経営企画部

TEL： 044-750-7154

ホームページ： <https://www.sfpdining.jp>